



TOPICS

令和2年8月21日

燦キャピタルマネージメント株式会社
代表取締役社長 前田 健司
TEL. 03-6452-9626
<http://www.sun-capitalmanagement.co.jp>

エム・テックス株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、ナノファイバー繊維及び同繊維を応用した製品の開発・製造・販売事業を行うエム・テックス株式会社（以下、「エム・テックス社」といいます。詳細は下記参照。）との間で、エム・テックス社が開発した極細ポリプロピレン繊維製の油吸着材「Magic Fiber（マジックファイバー）」の製造販売等を行う事業に関する業務提携をいたしましたのでお知らせいたします。

本年7月にインド洋のモーリシャス沖で起きた大型貨物船の座礁事故で大量の重油が流出し、今もなお復旧作業が続けられています。

モーリシャス沖は、湿地や浅瀬の国際保全条約である「ラムサール条約」の指定地域でもあり、サンゴ礁、海草、マングローブが生息し、多種多様な生き物たちが棲みかとする美しく豊かな海であるため、流れ出た重油によってこれらの生態系が危機にさらされていると世界中で取り上げられて深刻な問題となっています。

このような中、日本政府は、環境省や国立環境研究所の職員などを援助隊として現地に派遣するとともに、エム・テックス社が開発し特許を持つ油吸着材「Magic Fiber」が重油除去の復旧作業のために届けられました。この油吸着材は、水をはじき油だけを吸着させる特徴があるもので、2019年8月に佐賀県の豪雨で起きた鉄工所からの油流出事故での油除去作業に使われました。今回のモーリシャスの復旧作業では、大型機械による作業が困難であるとされるマングローブの中や複雑な形状の船体などの入り組んだ場所に溜まった重油の除去に寄与することが期待されています。

「Magic Fiber」は、水をはじき油だけを吸着させる特性のみならず油の吸着性の他、撥水・防水性、断熱・保温性、吸音性、抗菌性、フィルター性能等、多様な特性をもった素材を作り出すことができ、今後あらゆる製品を生み出し、産業の変革をもたらす可能性があるとして注目されています。

昨今の新型コロナウイルス感染拡大や異常気象による自然災害をはじめ世界中で様々な災害の発生が報じられ、それらの災害によってもたらされる二次災害として、自然環境への影響も問題視されており、当社は、当社の投資理念である社会性・安全性・収益性に沿う投資事業として、「感染予防」、災害などの緊急事態が発生したときに企業が損害を最小限に抑え事業の継続や復旧を図るための「BCP：Business Continuity Planning（事業継続計画）」、世界的な目標として掲げられている「SDGs：Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」、これら3つのテーマに則した事業を展開したいと考え、今後大きな変化が予想される社会生活及び経済活動に貢献するための製品として、これまでに除菌・消臭水「ZIA・MEDICAL（ジアメディカル）」、可搬型蓄電池「どこでも denchi」、顔認証型検温システム「Reb glo TC」



等の販売事業をスタートさせています。

今回、災害支援及び環境事業への取り組みの一つとして、エム・テックス社と業務提携し、「Magic Fiber」を当社販売事業における製品ラインナップに加えました。

今後、当社は、当該製品の応用も視野に入れ、幅広い業種への新たな販売ルートを開拓し、本事業を推進することで、幅広く社会生活や経済活動に貢献していけるものと考えています。

【Magic Fiber (マジックファイバー)】

『 Magic Fiber 』は、従来のナノファイバー製造技術の課題をクリアし、「大量生産」「低コスト化」「安全性」をもたらしました。

(応用分野)

- ・油吸着材
- ・住宅用建材
- ・車吸音材
- ・業務用高機能フィルター 等々

(仕様)

- ・形状：綿状及び布状
- ・原材料：各種プラスチック樹脂等

※様々な原材料の配合で、様々な特性を持たせることが可能です。

- ・安全性：化学繊維安全性分析試験結果において、人体への安全性問題はありません。

「ホルムアルデヒド」「ヒ素」「水銀」「クロム」等、人体に有害な物質について、エコテックス規格 100 の中で最も厳しい製品分類 I の基準値をクリアしております。

※ (大手検査機関の調査結果より)



【エム・テックス社の概要】

- (1) 名称：エム・テックス株式会社 (URL : <https://www.mtechx.co.jp/jpn/>)
- (2) 所在地：東京都大田区京浜島 3 丁目 3 番 12 号
- (3) 代表者：代表取締役 曾田 浩義
- (4) 主な事業内容：ナノファイバー化学繊維の研究開発、生産、販売
ナノファイバー繊維を応用した製品の開発、製造、販売
- (5) 設立：平成 27 年 12 月
- (6) 資本金：50,000,000 円



※昨年 8 月に九州北部を襲った豪雨により、佐賀県大町町で鉄工所から約 5 万リットルというけた違いの油が流出し、広範囲にわたって農地や宅地を覆いました。これを解決するために自衛隊が使用し、油を全て回収したのが、油吸着材『 **Magic Fiber** 』です。このことに JICA が注目し、今年 7 月に起きたインド洋上の国モーリシャス沖での大型貨物船の重油流出事故において、『 **Magic Fiber** 』 24 キロ分を試験的に運ぶことを決めました。

『 **Magic Fiber** 』を調理の廃油処理や日常の油汚れのふき取りに使える清掃用品として商品化している「ベルサイユのわた」が、ワールドビジネスサテライトで放送される「とれたま」商品として紹介され、年間を通じて優秀な商品とされる「とれたま賞」(2019 年)を受賞しました。